

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	児童クラブとの交流の機会を設けているが、期間限定で、一年を通しての交流はできていない。	日常でも関わりを持てるように今までしている取り組みは継続し関係を深めていく。	二年続けて行ってきた認知症サポーター講座の開催とグループホームに児童を招いても夏祭りの開催。その他の行事にも参加していただけるように声をかけていく。	12ヶ月
2	10	管理者がご家族と会う機会が少ない。なかなか意見の抽出ができない。	管理者だけではなく、職員全員がご家族とのコミュニケーションご家族の意見や思いを聞きとれるようにしていく。	面会時などに、積極的にお話をし信頼関係を築き言いやすい環境をつくっていく。	12ヶ月
3	35	年に二回消防署立会いのもと昼夜を想定し、通報や初期消火、避難誘導などの訓練を行っているが、地域の方の参加はない。	地域の方々に参加の協力を得て、グループホームの中、グループホームの利用者のことも知ってもらえるようにする。	引き続き、運営推進会議で呼びかけていくと共に、地域の消防団などにも声をかけ参加を促していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。